

きょうようきょういく でんとうぶんかじっせんか もく じかんわり  
 ○教養教育「伝統文化実践科目」 時間割

ねんどこうき がつ がつ  
 2018年度後期 (10月～3月)

こうじ しょうび 講時／曜日	月	火	水	木	金
1-2 8:40-10:10	LB2675 きょうよう にほんびじゆつ 教養 日本美術 えんしゆう 演習 I はらせいじ (原誠二)			LB2681 きょうよう ほうがっき 教養 邦楽器 えんしゆう 演習 なかうねし ほ (中畝詩歩)	
3-4 10:20-11:50	LB2676 きょうよう にほんびじゆつ 教養 日本美術 えんしゆう 演習 II はらせいじ (原誠二)			LB2682 きょうよう ほうがっき 教養 邦楽器 えんしゆう 演習 なかうねし ほ (中畝詩歩)	
5-6 12:40-14:10					
7-8 14:20-15:50					
9-10 16:00-17:30					

※にほんびじゆつえんしゆうは I と II をりょうほうじゆこうを両方受講してください。

## 日本美術コース（週 2回）：日本美術演習 I・II

講師：原誠二先生

### 概要

「日本画を描く」という活動を通して、その材料や道具について理解し、表現の方法を習得します。また、表現の背景にある日本の文化、日本人の美意識とそれに関係した言葉なども合わせて学習していきます。日本美術の装飾性を象徴する金・銀箔を使った表現で作品を制作したり、古典作品の模写を行います。

### 留学生・初心者へのメッセージ

日本画独特の材料や道具（墨や筆、和紙、日本画絵具など）を使って表現したり、百人一首（和歌のかるた）やおひな様（内裏びな）等、古い時代の作品を写し取ったりと、楽しみながら日本文化について学ぶことができます。

### 授業の展開

- 第1回 10月1日 日本画の材料や代表的な日本美術とその背景を知る  
美術作品の写真による解説
- 第2回 10月15日 中世から近代までの日本美術とその背景を知る  
美術作品の写真による解説
- 第3回 10月22日 植物の葉を観察してスケッチ①
- 第4回 10月29日 水墨による表現 ①  
線による鳥獣戯画模写
- 第5回 11月5日 水墨による表現 ②  
濃淡、紙や下地による墨色の違いを体験

- 第6回 11月12日 ひやくにんいつしゅ え もしや すんしょうあん しきし  
百人一首の絵を模写 寸松庵 (色紙)  
てんしゃ こつが ちやくさい すいひえのぐ  
転写、骨描き、着彩 (水干絵具)
- 第7回 11月19日 ひやくにんいつしゅ え もしや すんしょうあん しきし  
百人一首の絵を模写 寸松庵 (色紙)  
ちやくさい すいひえのぐ  
着彩 (水干絵具)
- 第8回 11月26日 しょくぶつ は かんさつ  
植物の葉を観察してスケッチ②
- 第9回 12月3日 えのぐ さくひんせいさく  
絵具による作品制作 I  
しょうしきし しょくぶつもしや  
小色紙への植物模写
- 第10回 12月10日 えのぐ さくひんせいさく  
絵具による作品制作 I  
しょうしきし しょくぶつもしや すいひちやくさい  
小色紙への植物模写 水干着彩
- 第11回 12月17日 えのぐ さくひんせいさく  
絵具による作品制作 II  
おちば わし ちやくさい  
スケッチした落葉を和紙に着彩 (F4号)
- 第12回 1月7日 えのぐ さくひんせいさく  
絵具による作品制作 II  
おちば わし ちやくさい  
スケッチした落葉を和紙に着彩 (F4号)
- 第13回 1月21日 きんぎんはくなど そうしよくこうか じっせん  
金銀箔等の装飾効果の実践  
はくは たいけん  
箔貼り体験
- 第14回 1月24日 にほん でんとうてきひょうげん い さくひんせいさく  
日本の伝統的表現を生かした作品制作  
だいいりびな えが したえさくせい  
内裏雛を描く 下絵作成
- 第15回 1月28日 にほん でんとうてきひょうげん い さくひんせいさく  
日本の伝統的表現を生かした作品制作  
だいいりびな えが じぬ  
内裏雛を描く 地塗り
- 第16回 2月4日 にほん でんとうてきひょうげん い さくひんせいさく  
日本の伝統的表現を生かした作品制作  
だいいりびな えが かんせい  
内裏雛を描く 完成

※制作の進み具合によって、予定が変わることもあります。

ほうがく しゅう かい ほうがつきえんしゅう  
邦楽コース（週 2 回）：邦楽器演習 II・IV

こうし なかうねし ほ せんせい  
講師：中畝詩歩先生

ほうがく き えんしゅう じゆぎょうないよう さんげん  
邦楽器演習 II 授業内容（三絃）

この授業は日本の伝統楽器である三絃の音色に触れ、そのうつく ひび い  
ながら、えんそう もくひょう  
演奏することを目標とする。

ぐたいてき さんげん かま かた ひき かた しゅうとく さいしゅうてき こと がっそう  
具体的には三絃の構え方、弾き方を習得し、最終的には箏との合奏にも  
と く さんげん ふ にほんぶんか れいぎさほう まな こと もくひょう  
取り組みたい。また三絃に触れることにより、日本文化・礼儀作法を学ぶ事も目標と  
していきます。

じゆぎょうしんこうけいかく  
☆ 授業進行計画

1 回目から 3 回目 ガイダンス・三絃の構え方、バチの持ち方、各糸の弾き方

4 回目から 5 回目 ひとりて お かた れんしゅう  
左手（ツボ）の押さえ方。「さくら」の練習

6 回目から 9 回目 がっそう こと がっそう  
「さくら」の合奏（箏との合奏）

10 回目から 15 回目 えんそうかい きよくもく れんしゅう  
演奏会の曲目の練習

16 回目 演奏会

\* ぜんかいりしゅう かた なんいど たか きよく れんしゅう  
\* 前回履修した方は、難易度の高い曲も練習できます。

りゅうがくせい  
☆ 留学生へのメッセージ

たの がつき ふ なか ぎじゆつ しゅうとく えんそうかい ふくすう わ  
楽しく楽器に触れていく中で、技術を習得し、演奏会では複数のパートに分かれ、  
きよく しあ こと ちょうせん たっせいかん きちょう けいけん おも  
曲を仕上げる事に挑戦します。達成感のある、貴重な経験になることと思います。

## 邦楽器演奏 IV 授業内容 (箏)

この授業は日本の伝統楽器である箏の音色に触れ、その美しさ、響きを生かしながら、演奏することを目標とする。具体的には爪のはめ方、箏への構え方、さまざまな演奏方法を習得し、最終的には三絃との合奏にも取り組みます。

また箏を演奏する事により、日本の文化・礼儀作法を学ぶ事も目標としていきます。

### ☆ 授業進行計画

1回目から3回目 ガイダンス・爪のはめ方、箏への構え

「さくら」「数え歌」の練習

4回目から5回目 「さくら」の合奏

6回目から7回目 「数え歌」の合奏

8回目から12回目 「荒城の月」の練習、合奏

13回目から15回目 演奏会の曲目の練習

16回目 演奏会

\* 前回履修した方は、難易度の高い曲も練習できます。

### ☆ 留学生へのメッセージ

楽しく楽器に触れていく中で、技術を習得し、演奏会では複数のパートに分かれ、

曲を仕上げる事に挑戦します。達成感のある、貴重な経験になることと思います。